

世界の角膜移植待機患者に治療を届けたい



HATOU SHIN

羽藤 晋

株式会社セルージョン

代表取締役社長 CEO



眼科医として角膜移植を専門に携わってきましたが、ドナー不足により、移植待機患者は世界で1300万人ほど蓄積しています。この課題解決に向け、iPS細胞を用いた角膜の再生医療研究に取り組み、開発した新しい治療法を社会実装し、角膜移植が受けられない世界中の患者様に治療を届けるため起業を決意しました。

.....

●PROFILE

[1973年生まれ]慶應義塾大学医学部卒。眼科専門医、再生医療認定医、医学博士。眼科医として角膜移植を専門に診療に携わる。博士課程在学中に角膜内皮細胞の再生医療を研究。その後、開発したiPS細胞由来角膜内皮代替細胞を利用した水疱性角膜症治療法の社会実装をめざし、2015年に株式会社セルージョンを設立。

●座右の銘

忍耐は全ての扉を開く

●会社所在地

〒103-0024 東京都中央区日本橋小舟町8番6号 H'0日本橋小舟町801

●事業紹介

セルージョンはiPS細胞を利用した新しい角膜再生医療を創出することで、角膜移植アンメットメディカルニーズを解決し、全世界の角膜失明患者への貢献をめざしています。

●創業年

2015年

●コメント

私はもともと角膜移植を専門とする眼科医でした。角膜移植やその主要な適用疾患である水疱性角膜症には角膜ドナー不足や手術侵襲などいくつかの課題があり、それを解決したいという思いで研究を始めました。さらに、臨床の現場で私が一生かけて角膜移植をしても、せいぜい数千人の患者様しか治療できない、であるならばiPS細胞技術を用いた再生医療で全世界数百万人の治療に貢献したい、という思いに至ったのが起業の動機です。

会社の特徴

多様な仲間と共に 「もっと自由で、もっと笑顔が見える世界」の実現に挑む

セルージョンは慶應義塾大学医学部眼科学教室発の再生医療スタートアップです。国内・海外を問わず多様な研究開発人材、金融業界や製薬企業出身者がワンチームでビジネスを推進しています。グローバルでの市場開拓も進めており、中華圏においてはライセンス契約を締結し、他地域においてもパートナーシップを検討中です。

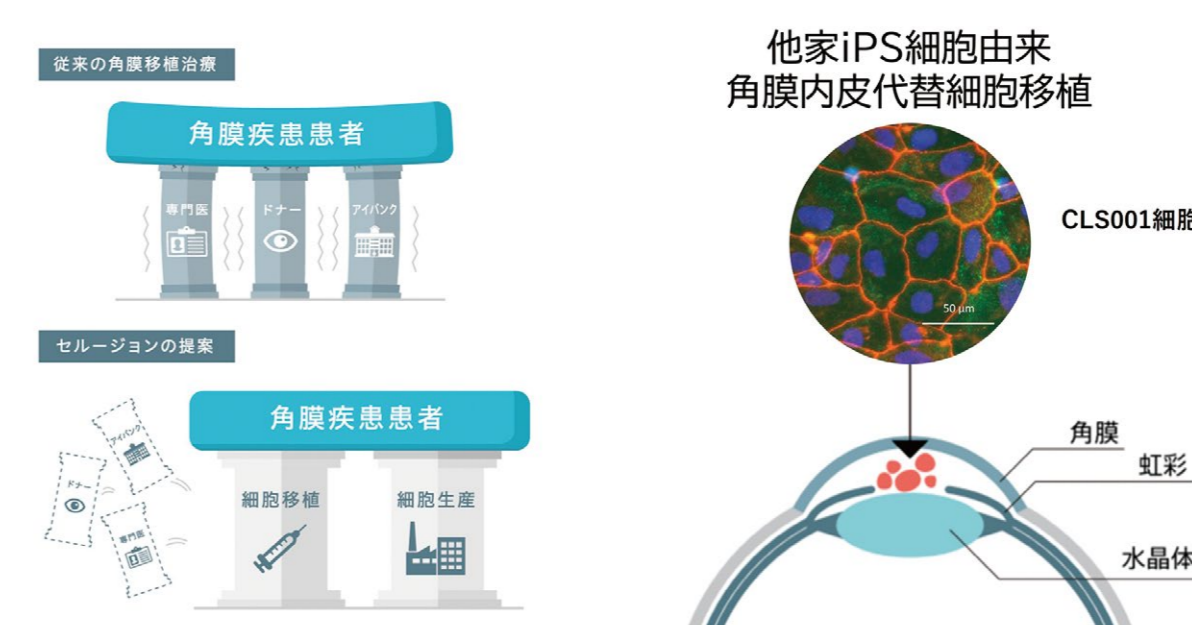


▲ 多様なバックグラウンドのチーム

事業・サービスの強み

iPS細胞を利用した革新的な再生医療を創造し、 世界の角膜患者への貢献をめざす

角膜移植適用症例の半数を占める水疱性角膜症に対して再生医療等製品CLS001を開発しています。CLS001は他家iPS細胞を独自技術により分化誘導した角膜内皮代替細胞で、単一iPS細胞由来ゆえの安定品質、安定供給、高生産性の特徴を持ち、冷凍保存も可能なため世界の患者様に治療を届けることができます。



▲ 角膜移植課題を解決する新治療法